

令和5年度の事業報告書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 Mielka

1 事業の成果

本法人設立八年度目である本年度は、地方選挙における啓発イベントや情報発信に注力した。また、研修等の取り組みも強化し、外部組織・研究会との交流を積極的に行った。

統一地方選挙（大阪府知事選挙・大阪市長選挙・京都府議会議員選挙・京都市議会議員選挙）および京都市長選挙を対象とした啓発活動として、地方選挙を対象とする Web サービス事業を提供すると共に大規模な対面イベントを実施し、外部団体とも共同で例年以上に地方選挙における啓発事業の実施・情報発信に取り組んだ。

また、国政選挙を対象とする Web サービス事業においても、来たる選挙を想定し、規模拡大に向けた準備を進めた。主権者教育事業については、例年通り授業を実施した。また、前身団体から10年の節目の年を控え、団体内外にて主権者教育のあり方について議論する機会を積極的に設けた。本年度から京都府外も含めた新規授業実施校の拡大、および高校生に限らないより広い層をターゲットとする授業実施に向けた準備や取り組みを開始・実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の 金額 (単位： 千円)
政治・社会参画に関する啓発活動事業	市民と政治との関わりを意識し、政治・社会へ主体的に関与する姿勢及び未来を選択していく判断力を涵養するためのシティズンシップ教育・主権者教育を東京都、京都府、福岡県、神奈川県の中学校・高等学校において行った。 また、より広い層に質の高いシティズンシップ教育を届ける取り組みの一環として、弊団体では初めてとなる中学生を対象とした授業を	(A) 2023年5月31日、 6月7日、10月5日、 2024年1月15日、 2月16日、21日、2 7日 (B) 東京都・京都府・福岡 県・神奈川県の中学 校・高等学校および WEB上 (C)	(D) 東京都・京都府・福岡 県・神奈川県の中学生・ 高校生 (E) 800人	57

	<p>行った。</p> <p>また、一部授業では京都府選挙管理委員会と共同で実施し、実際の投票箱を使った模擬投票などを通じて投票率の向上を図った。</p>	10人		
政治・社会参画に関する情報の収集、調査研究及び発信事業	<p>2023年4月に実施された大阪府知事選挙、大阪市長選挙、京都府議会議員選挙、京都市議会議員選挙と、2024年2月に実施された京都市長選挙を対象にlocalvote.jpの開発を行った。候補者の基本情報をわかりやすく記載した「候補者一覧」、各候補者が掲げる公約を比較しまとめた「政策比較」、重要な争点にポイントを絞り各候補者の意見の違いをまとめた「スピード整理」、主に以上の3つの機能を搭載した。</p>	<p>(A) 通年</p> <p>(B) 事務所及びweb上</p> <p>(C) 15人</p>	<p>(D) 日本語を理解し、webにアクセスできる人</p> <p>(E) 不特定多数</p>	570
選挙における投票率向上を目指すイベント等運営事業	<p>2023年4月の統一地方選挙と2024年京都市長選挙の際、2つの大規模な啓発事業を実施した。実施体制については、選挙管理委員会後援のもと、弊団体が監修するという形で、政治的中立公平な立場から他社と共同で実施した。</p> <p>具体的内容として、統一地方選挙の際は、対象の大学の入学式に参加する学生に対して、啓発チラシの配布と政治参画意識に関するアンケート調査を実施した。</p>	<p>(A) 2023年4月2日、4月3日日、4月6日 2024年1月8日、2月4日</p> <p>(B) 京都市勧業会館みやこめっせ・京都産業大学神山キャンパス敷地内・京都府立大学敷地内・京都市勧業会館みやこめっせ、およびウィングス京都イベントホー</p>	<p>(D) 対象の大学（立命館大学、京都産業大学および京都府立大学）の新生・飲食店など計16店舗に来客する有権者・2024年京都市はたちを祝う記念式典へ出席した京都市民</p> <p>・お笑いが好きな大学生および京都市民</p> <p>(E) アンケート調査：約14,000人</p>	350

	<p>京都市長選挙の際は、「京都市はたちを祝う記念式典」に参加者する若者に対して政治参画を促すことを目的とした啓発物を配布した。</p> <p>これに付随する事業として、飲食店に啓発物を設置する取り組みも実施した。</p> <p>また、京都市長選挙の際の啓発イベントでは、「参加者の政治参画に対する心理的障壁を取り除く」ことを目的として、「笑い」を通じ、参加者が政治的話題を楽しむきっかけを提供した。</p>	<p>ル</p> <p>(C)</p> <p>18人</p>	<p>啓発物の配布</p> <p>: 5542人</p> <p>啓発イベント</p> <p>: 80人</p>	
選挙における投票環境向上のための情報収集及び施策提案事業	<p>株式会社ワニブックス発行の書籍「もう迷わない!どの政党に投票すればいいか決められる本」を監修した。具体的内容としては、投票情報収集や投票先を決定する上で必要な要素を簡易的にまとめた。</p>	<p>(A)</p> <p>2023年4月1日-10月20日</p> <p>(B)</p> <p>事務所及びweb上</p> <p>(C)</p> <p>5人</p>	<p>(D)</p> <p>書籍の購入者</p> <p>(E)</p> <p>不特定多数</p>	0
諸外国及び日本の若者間の国際交流事業	<p>今後の教育のあり方や若い世代の政治参画の方法を議論・共有するために、内外部での勉強会や意見交換会に積極的に参加した。主なものとしては大学生を対象とした意見交換会の開催をし、また主権者教育の実践者・研究者のシンポジウムへの参加を通じて主権者教育の質の向上に努めた。</p> <p>さらに内部としても組織人</p>	<p>(A)</p> <p>2023年9月7日～8日、11月11日、11月25日、2024年2月29日、3月9日～10日</p> <p>(B)</p> <p>東京都各所、愛知県、京都府、大阪府</p> <p>(C)</p>	<p>(D)</p> <p>意見交換会に参加した大学生・シンポジウム参加者・政党関係者・国会議員</p> <p>(E)</p> <p>50名</p>	150

	材の育成を目的とする東京研修旅行を実施した。内容としては、外部人材を招き、組織運営や社会課題をテーマとした勉強会を実施した。また、複数の国政政党の議員と若年層の政治参画に向けた課題や取り組み事例を共有・議論する意見交流会を実施した。	15人		
Web や SNS 等を用いた若者向けメディア運営事業	<p>国政政党の基本情報や、国会議員との意見交換会の様子などをまとめた note 記事の執筆を行った。</p> <p>また、弊団体の Instagram、X(旧 Twitter)および YouTube アカウントを用いて選挙情報を中心とした情報発信を行った。</p>	<p>(A) 通年</p> <p>(B) 事務所及び web 上</p> <p>(C) 18人</p>	<p>(D) 日本語を理解し、web にアクセスできる人</p> <p>(E) 不特定多数</p>	0

(2) その他の事業

実施しなかった

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。